

第18期決算公告

2023年6月28日

東京都港区芝二丁目32番1号
株式会社 長谷工ウェルセンター
代表取締役社長 藤村 正弘

貸借対照表(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	475,352	流動負債	102,539
現金及び預金	206,228	買掛金	1,858
売掛金	4,965	未払金	163
営業未収入金	26,361	未払費用	54,636
貯蔵品	6,146	未払法人税等	10,186
前払費用	93,810	未払消費税等	8,717
営業貸付金	77,954	預り金	2,330
立替金	59,888	賞与引当金	24,650
固定資産	15,244	固定負債	271,753
有形固定資産	2,797	長期借入金	248,812
建物	132	退職給付引当金	13,853
構築物	241	株式給付引当金	3,035
工具器具備品	2,424	役員株式給付引当金	5,100
無形固定資産	1,816	長期預り保証金	953
ソフトウェア	1,816		
投資その他の資産	10,631	負債合計	374,292
差入敷金保証金	953	純 資 産 の 部	
その他投資	9,677	株主資本	116,304
		資本金	10,000
		利益剰余金	106,304
		その他利益剰余金	106,304
		繰越利益剰余金	106,304
		(当期純利益)	(9,050)
		純 資 産 合 計	116,304
資産合計	490,596	負債・純資産合計	490,596

個別注記表

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法 但し、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法、2016年4月1日以降取得した建物附属設備・構築物については定額法を採用しております。
無形固定資産	定額法 なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計上しております。
株式給付引当金	株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
役員株式給付引当金	役員株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約及び役務の提供から生じる収益に関する主要な業務は、長谷工グループの役職員向け福利厚生業務の受託であります。当該履行義務は契約期間に応じて充足及び顧客に対しての役務の提供が完了する一時点で充足する履行義務であり、当該業務が完了した時点で収益を認識しております。取引価格は顧客との契約及び役務の提供と交換に受け取ると見込まれる金額により決定しており、対価は当該契約及び役務の完了に基づき受領しております。

寮社宅売上	寮社宅売上は「リース取引に関する会計基準（企業会計基準第13号）」に基づき収益を認識しております。
-------	---

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

グループ通算制度の適用	グループ通算制度を適用しております。
記載金額の表示方法	表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。